

記入例

令和 **8**年 **12**月 **1**日

米沢市長 様

申請者氏名 **米沢 太郎**

令和 **8** 年度米沢市結婚新生活支援事業費補助金に係る事業実績報告書

標記について、補助金等交付決定通知書 地振第●●●号事業実績報告を下記のとおり提出いたします。

記

- 1 事業の成果概要 **別紙のとおり**
- 2 収支の状況 **別紙のとおり**
- 3 今後の運営方針
- 4 付された条件
- 5 その他

記入例

令和 **8** 年歳入歳出決算額

歳入総額 **金額訂正不可のため、鉛筆でご記入ください。** 円

内訳

別紙のとおり

歳出総額 **金額訂正不可のため、鉛筆でご記入ください。** 円

内訳

別紙のとおり

添付書類

参考となる事項、資料等については、別途添付すること。

米沢市結婚新生活支援事業費補助金実績報告書附表

(申請者) 氏名 米沢 太郎

新規補助世帯用		新	
(1) 婚姻年月日	令和8年 5月 1日		
(2) 新居に住民票をおいた日 ※住民票の住定年月日	(夫) 昭・平・命 8年 5月 1日	(妻) 昭・平・命 8年 5月 1日	
(3) 生年月日・年齢(婚姻時点)	(夫)	昭・命 9年 2月 1日	29歳
	(妻)	昭・命 9年 4月 1日	29歳
(4) 夫婦の合計所得金額	(夫)	所得額 1,950,000円 △奨学金返済額 0円	奨学金返済額を差し引いた 夫婦の合計所得金額 3,900,000円
	(妻)	所得額 1,950,000円 △奨学金返済額 0円	
(5) 契約締結年月日	令和8年 4月 10日		
(6) 対象経費：住居費・賃料(共益費を除く) ※①～⑮の合計額を「①～⑮」の差し引き後の賃料 合計【a】欄に記入			
5月分	賃料 55,000円 △住宅手当等 10,000円 ①差し引き後の賃料 45,000円	月分 賃料 円 △住宅手当等 円 ①差し引き後の賃料 円	円
6月分	賃料 55,000円 △住宅手当等 10,000円 ②差し引き後の賃料 45,000円	月分 賃料 円 △住宅手当等 円 ②差し引き後の賃料 円	円
7月分	賃料 55,000円 △住宅手当等 10,000円 ③差し引き後の賃料 45,000円	月分 賃料 円 △住宅手当等 円 ③差し引き後の賃料 円	円
8月分	賃料 55,000円 △住宅手当等 10,000円 ④差し引き後の賃料 45,000円	月分 賃料 円 △住宅手当等 円 ④差し引き後の賃料 円	円
9月分	賃料 55,000円 △住宅手当等 10,000円 ⑤差し引き後の賃料 45,000円	月分 賃料 円 △住宅手当等 円 ⑤差し引き後の賃料 円	円
10月分	賃料 55,000円 △住宅手当等 10,000円 ⑥差し引き後の賃料 45,000円	①～⑮の差し引き後の賃料 合計【a】 315,000円 共益費【b】 5,000円 × 7か月 = 35,000円 敷金(保証金等含む)【c】 60,000円 礼金【d】 60,000円 仲介手数料【e】 60,000円	円
11月分	賃料 55,000円 △住宅手当等 10,000円 ⑦差し引き後の賃料 45,000円	小計【A】【A=a+b+c+d+e】 530,000円	円
月分	賃料 円 △住宅手当等 円 ⑧差し引き後の賃料 円	住居費(購入・リフォーム) 契約締結年月日 年 月 日 契約金額【B】 円	円
月分	賃料 円 △住宅手当等 円 ⑨差し引き後の賃料 円	引越費用 引越年月日 令和8年 5月 1日 引越費用【C】 100,000円	円
月分	賃料 円 △住宅手当等 円 ⑩差し引き後の賃料 円	補助対象経費合計額【D】 【D=A+B+C】 630,000円	円
(7) 補助金申請額【E】 (1,000円未満切捨)【D】と上限額(※)を比べて少ない方の金額を記入 ※上限額 婚姻日時点における夫婦の年齢がそれぞれ29歳以下の場合、上限60万円それ以外の場合は、上限30万円			600,000円
(8) 変更がある場合/変更理由(ただし、増額申請は、予算状況によりお断りする場合があります。)			

 住宅取得・リフォーム費用について、他の補助金交付受給なし(他の補助金を受給している場合は、申請不可)

 過去に、本市・他市にて当補助金の受給実績なし(過去に当補助金を受給している場合は、申請不可)

※継続補助除く

 申請時から、婚姻状況及び住所登録地について変更ありません。

記入例

委任状

日付訂正不可のため、鉛筆
でご記入ください。

令和 年 月 日

住所 〒 ●●●●-●●●●
米沢市●町●-●
-●●●●号室

委任者氏名 米沢 太郎

印

請求書に押印のものと同じ印

私は、下記の者に米沢市結婚新生活支援事業費補助金の受領に関する権限を委任します。

記

住所 〒 ●●●●-●●●●
米沢市●町●-●
-●●●●号室

受任者氏名 米沢 花子

印

委任者の印と異なる印

別記様式第8号

令和 年 月 日

セミナー受講報告書

以下のとおり、受講したことを報告いたします。

日付訂正不可のため、鉛筆で
記入ください。

1 受講したセミナー

受講した内容に✓をつけてください。結婚新生活支援事業費補助金の受給にあたっては、以下のいずれかから一つ以上受講が必要です。

(1)厚生労働省 共育プロジェクトHP 共育て講座

<input type="checkbox"/>	①妊娠期から考える「共育て時代」の男性育休・子育て両立セミナー ～父親も母親も知っておきたい基礎知識～
<input checked="" type="checkbox"/>	②妊娠期から考える「共育て時代」の男性育休・子育て両立セミナー ～のべ2万人のパパ・ママの悩みから分かった育休中のリスクと対策～
<input type="checkbox"/>	③復職期に考える「共育て時代」の男性育休・子育て両立セミナー ～父親も母親も知っておきたい基礎知識～
<input type="checkbox"/>	④復職期に考える「共育て時代」の男性育休・子育て両立セミナー ～私たちにとっての最適な協力体制を構築する方法～

(2)山形県作成動画①

<input type="checkbox"/>	ライフデザイン支援講座 (令和8年度中に公開予定 公開後、受講いただけます。)
--------------------------	--

(3)山形県作成動画②

<input type="checkbox"/>	共家事・共育て講座 (令和8年度中に公開予定 公開後、受講いただけます。)
--------------------------	--

2 受講日時

名前と受講完了日を記入ください。夫婦2名共に受講が必要です。

夫 名前(米沢 太郎)	令和 8年 8月 20日受講完了
妻 名前(米沢 花子)	令和 8年 8月 20日受講完了